

新造貨客船建造のお知らせ

伊豆諸島 八丈島～青ヶ島航路、小笠原諸島 父島～母島航路を運営する伊豆諸島開発株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:山本忠和)は、予備船「ゆり丸」(写真)に代わる**大型化・高速化・快適性の向上・バリアフリーの充実**などをコンセプトとした新造船の建造に着手します。就航は、令和3年11月下旬を予定。

この度、3月12日に長崎の渡辺造船所にて起工式を執り行いました。



【新造船の概要】

- 船舶の種類 貨客船
- 造船所 株式会社 渡辺造船所(長崎市)
- 就航時期 令和3年11月下旬
- 就航航路 伊豆諸島 八丈島～青ヶ島航路 小笠原諸島 父島～母島航路

【現ゆり丸との比較】

| 主要目 | 新造船 | 現ゆり丸(平成10年竣工) |
|---------|------------------|---------------------|
| 総トン数 | 499トン | 469トン |
| 全長 | 66.0メートル | 62.0メートル |
| 全幅 | 12.0メートル | 10.8メートル |
| 主機出力 | 2,000馬力×2基 | 2,000馬力×1基 |
| 航海速度 | 16.5ノット | 13.5ノット |
| 航海時間 | 3時間(青ヶ島)2時間(母島) | 3.5時間(青ヶ島)2.3時間(母島) |
| 旅客定員 | 84名(青ヶ島)200名(母島) | 40名(青ヶ島)90名(母島) |
| 貨物コンテナ数 | 36個(船内24+ハッチ上12) | 38個(船内20+ハッチ上18) |

【新造船の特徴】

- **航海速度UP、操船性向上**⇒時間が短縮されます。(高速化)
- 旅客定員増:青ヶ島航路40名⇒**84名**、母島航路90名⇒**200名**。(大型化)(快適性)
- ハンディキャップルーム、多目的室、授乳席、客席モバイル電源、乗船客が自由に使える冷蔵庫、荷物置きスペース等を新たに設置することで**多様なニーズへ対応**します。(快適性)
- エレベーターも装備しトイレをはじめ、法定の**バリアフリーの充実**。

【本リリースに関するお問い合わせ】

〒108-0022 東京都港区海岸三丁目6番地43号 伊豆諸島開発株式会社

電話:03-3455-3090

ホームページ URL:<http://www.izu-syotou.jp/>

【伊豆諸島開発 新造船 起工式 於:長崎 渡辺造船所 R3.3.12】



第270番船 起工式

